



## 2006年度活動実績

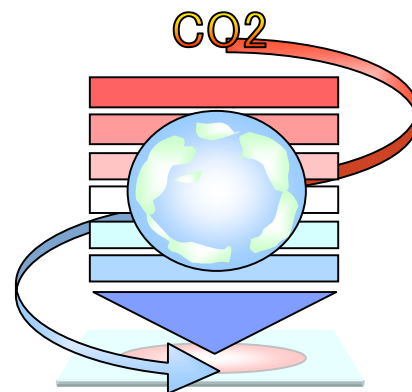
当社における2006年度の主な活動内容および実績は以下の通りです。

2006年度 主な活動内容	実 績
<p>原単位(半導体チップ生産数)あたりの電力消費量削減</p>	<p>品質、生産効率の向上により、前年度より7%削減致しました。 一方で総電力消費量は生産量・人員増加に伴い増加傾向にあり、引き続き今後の課題としてその削減に取り組んでまいります。</p>
<p>原単位(半導体チップ生産数)あたりの特別産業廃棄物排出量削減</p>	<p>品質、生産効率の向上により、前年度より15%削減致しました。 排出総量におきましても、特別管理産業廃棄物の排出量について前年度比9%削減に成功し、引き続き排出量抑制に努めてまいります。</p>
<p>ペーパーレス化の推進</p>	<p>書類のデータ運用化の推進等、ペーパーレス化の推進・浸透によりOA紙使用量(A4換算)を前年度より20%削減致しました。</p>
<p>その他エネルギー・資源の効率的利用推進</p>	<p>生産効率の向上により、原単位(半導体チップ生産数)あたりの水使用量につき前年度より5%削減致しました。 一方、総使用量についてはわずかながら増加しており、引き続き今後の課題としてその削減に取り組んでまいります。</p>
<p>消費電力低減品および製品体積低減品の開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来比発光効率200%以上の高輝度LEDプリントヘッド用LEDチップを開発致しました。</li> <li>・フォトインタラプタにおいて製品体積46%低減品を開発、量産移行致しました。</li> <li>・点光源LEDチップにおいて体積25%低減品を開発、量産移行致しました。</li> </ul>
<p>化学物質の管理徹底・RoHS指令対応</p>	<p>Pbフリー品への切替とともに製品含有化学物質管理を徹底・強化し、RoHS指令その他の規制およびお客様のご要望に漏れなく対応致しております。</p>

## 今後の課題・取り組み

生産量が増加する中でいかにエネルギー消費量を削減し、CO2排出量削減を進めていくかが今後の課題となります。これまで以上に電力等エネルギー・資源の有効活用・効率的な使用を徹底し、CO2削減に取り組んでまいります。

また、今後も製品開発における環境負荷低減を積極的に進めることで社会全体における環境負荷低減に貢献するとともに、企業の社会的責任を果たすべく環境保全に取り組んでまいります。



**コーデンシ株式会社**